

令和4年度 第1回東海村総合教育会議 議事録

日時	令和4年6月8日（水） 10:00～11:30
場所	東海村役場行政棟 205会議室
出席者	山田 修村長，伴 敦夫教育長，藤田 秀美教育委員，高崎 あす美教育委員，渡辺 克平教育委員，小林 祐子教育委員
議題	<p>① 教職員の在校時間の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度及び令和3年度における月別・学校別時間外勤務集計結果を報告。 ・令和2年度に導入した校務支援システムを有効活用するためにも、教育委員会と学校で業務の見直しを実施していく。
	<p>② 学期制見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村立小中学校では、現在、3学期制で教育課程を組んでいるが、児童の学びの時間の確保や教職員の長時間労働の改善を目的として、本村の子どもたちにあった学期制の検討を行う。 ・他市町村の状況や保護者、児童生徒の立場でも考えながら、保護者や先生から意見を聞いて慎重に検討していく。
	<p>③ 地域部活動の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の働き方改革を踏まえた部活動改革を行うにあたり、「地域移行による部活動改革の方針骨子（案）」を報告。 ・学校教育の一環として行われている部活動は、教員が顧問となって行っているが、地域の指導者に移行するための検討を行う。 ・いろいろな団体と協議を進めながら、保護者や子どもたちに丁寧に説明し、どういった部活動を望んでいるか確認しながら進める。
	<p>④ 学校給食費の公会計化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から導入する村立小中学校の学校給食費公会計化の進捗報告。 ・食物アレルギー対応マニュアルに改訂の必要が生じたことから改訂を図る。 ・公会計化により徴収は役場で行うことで、学校事務の負担軽減につながることから、今後は給食費の保護者負担の在り方と公費負担の在り方を考えていく。
次回 日程	未定